

今後の地域生活支援拠点等について

令和6年4月から、地域生活支援拠点等は障害者総合支援法に位置付けられ、市町村による整備が努力義務となりました。

あわせて、事業所の位置付けの手续と、拠点が担う機能が整理されました。

- ① 事業所の運営規程への記載を中心とした取扱いから、事業所による届出等と、市町村による位置付け・通知を確認する手续へ
- ② 5つから4つの機能を中心とした考え方に整理

令和6年度障害福祉サービス等報酬改定等に関するQ & A VOL. 1（令和6年3月29日）

今日は制度を説明することが目的ではありません。

制度は全国共通ですが、地域生活支援拠点の形は地域ごとに違います。

今日は『館林市外五町では、どう育てていくか』という視点でお話しします。

この4つの機能が、この地域でどう動いているかを皆さんと確認したいと思います。

これまでの5機能

相談／緊急時の受入れ・対応／体験の機会・場／専門的人材の確保・養成／地域の体制づくり

令和6年度からの4機能

相談／緊急時の受入れ・対応／体験の機会・場／専門的人材の確保・養成等

地域の体制づくりは、4機能を動かす共通基盤へ

実際に運営して見えてきたこと

- ① 「登録」から「運用」へ
 - 登録することが目的ではありません。
 - 登録後も、情報の更新、顔の見える関係づくり、体験利用に向けた支援会議などが継続しているか。
- ② 「緊急対応」から「予防」へ
 - 拠点は、緊急受入だけではありません。
 - 緊急にならない地域をつくることが、本来の目的です。
- ③ 「役割分担」から「**役割連携**」へ
 - 相談支援専門員が困ったらコーディネーター・拠点。ではなく、普段から一緒に考える体制になっているか。
- ④ 「制度」から「暮らし」へ
 - 体験の場があることではなく、その体験が本人の暮らしにつながっているか。その仕組みを作れるか。

これから取り組みたいこと

- ① 継続的な運用
登録情報、緊急連絡先、受入可能状況を定期的に更新する。
- ② 体験の場の充実
体験前の支援会議、体験後の振り返り、次の暮らしへの接続を仕組みにする。
- ③ 平時からの連携
登録の対象者を見直し、緊急対応が予想される世帯を事前に把握し、役割分担を確認する。
- ④ 地域全体で支える体制
拠点・連絡会・協議会をつなぎ、運用状況と地域課題を定期的に検証する。

これからの地域生活支援拠点等

- 地域生活支援拠点等は、「困ったときだけ動く仕組み」ではありません。
- 平時から本人の暮らしを知り、関係者がつながり、緊急時にも一人で抱え込まない。
- そのための地域の仕組みです。
- 拠点・連絡会・協議会をつなぎ、館林市外五町全体で、実際に動くネットワークをつくっていきます。

登録から運用へ。

緊急対応から、緊急にさせない地域づくりへ。

3 地域生活支援拠点等が担うべき機能

地域生活支援拠点等については、障害者等の重度化・高齢化や「親亡き後」に備えるとともに、入所施設や病院からの地域移行、親元からの一人暮らし等への移行を進めるため、重度障害にも対応することができる専門性を有し、障害の特性に起因して生じた緊急の事態や地域生活障害者等の介護を行う者の障害、疾病等のため、当該地域生活障害者等に対し、当該地域生活障害者等の介護を行う者による支援が見込めない事態等（以下単に「緊急事態」という。）や地域生活障害者等が希望する地域移行に向けた支援についての機能を担うものである。

具体的には、法第77条第3項各号に掲げる事業を適切に実施するため、以下の（１）から（４）までの機能について、地域の実情において、複数の拠点関係機関が分担して担うこととなる（共同生活援助事業所や障害者支援施設等に付加する「多機能拠点」を整備することも可能）。

（１）相談

平時から緊急事態における支援が見込めない世帯を事前に把握・登録した上で、常時の連絡体制を確保し、緊急事態等において、必要なサービスの調整や相談その他必要な支援を行う機能

（２）緊急時の受け入れ・対応

短期入所事業所等を活用した常時の緊急受入体制を確保した上で、緊急事態における受け入れや医療機関への連絡等の必要な対応を行う機能

（３）体験の機会・場

障害者支援施設や精神科病院等からの地域移行や親元からの自立に当たって、共同生活援助等の障害福祉サービスの利用や一人暮らしの体験の機会・場を提供する機能（地域生活障害者等について、平時から緊急事態に備えて短期入所事業所等を活用した体験の機会の提供及びその体制整備も含む。）

（４）専門的人材の確保・養成等

医療的ケアが必要な者や強度行動障害を有する者、高齢化に伴い重度化した障害者等に対して専門的な対応を行うことができる体制の確保や、専門的な対応ができる人材の養成その他地域の実情に応じて、創意工夫により付加する機能